

全国ネットワーク構築支援 取組の内容について

大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム 2024年度開始～2027年度末 終了予定

参画機関

東京科学大学、京都大学、名古屋大学、九州大学

北海道大学、東北大学、早稲田大学、東京大学、広島大学、九州工業大学、北陸先端科学技術大学、金沢大学、信州大学

東北大学ナレッジキャスト株式会社、株式会社三井住友銀行、有限責任あずさ監査法人、株式会社三菱UFJ銀行、九大OIP株式会社

目指す姿

政府および各種民間団体におけるスタートアップに関する既存の各種施策と連携し、大学等発スタートアップ創出の強化に向けた取組を全国で効率的・効果的に促進するため、国内外における事業化推進や研究活動等に関する情報、助言等を効率的・効果的に取得できるネットワークの構築を行う。

取組み①

【戦略会議】全体を統括する戦略会議組織を設け、各個別事業と今回設置する4つのワーキンググループ(WG)の連携を図り、全体目標に向けた管理を行うとともに、コネクタキャラバンによる現地取材を通じて、各プラットフォーム(PF)を横断するブランドページのコンテンツとして、把握したスタートアップ案件および各拠点の見える化を図る。これらを通じて各PFのスタートアップチームの特色を世界に発信するとともに、この中で見い出された有望チームについては、デザインチームと専門家チームによる集中支援に接続する。関係団体や政府機関との連携による政策的な支援を組み合わせ、全国9PFから創出されるスタートアップがユニコーンとして成長していくことを促す。

取組み②

【海外拠点整備】全国9PFが共通して利用できる海外拠点を整備し、アウトバウンド支援およびインバウンド投資を促進する。海外拠点候補としては、ボストン、ニューヨーク、ロンドン、シンガポールなどを検討する。また本取組における全国カンファレンスは、これらの拠点と連携したグローバルイベントとして実施する。

取組み③

【スタートアップデータベース整備とマッチングの仕組み整備】全国9PFに存在する研究シーズ情報、経営者候補人材情報や事業化支援人材情報に関するデータベースを整備または利用可能な仕組みを構築し、あわせて各種相談を受け付けるワンストップ窓口を整備する。ユーザーにとって必要なマッチングの仕組みを構築する。

取組み④

【地域PFコミュニティ形成】既存事業に取り組んでいる各PFにおいて形成されつつあるスタートアップ・コミュニティの国内外への発展を促し、全国ネットワークの基盤とする。具体的には各PFで全国ネットワークとして取り組む特徴のある施策に従事し、その成果を全国に展開し、グローバルイベントの全国カンファレンスにも反映する。

取組み⑤

【自立化への道筋】これらの諸施策を、全国9PFおよび戦略会議が、自治体および民間団体との連携によってすすめることで、本施策の意義と効果を示したうえで、それらの連携パートナーが本事業終了後も事業継続を担っていけるよう、実施期間中から検討をすすめていく。

全国ネットワーク構築支援 取り組みの内容について

大学発新産業創出基金事業 スタートアップ・エコシステム共創プログラム

2024年度開始～2027年度末 終了予定

体制

